



少年少女の明るい歌声が響き渡る
～第4回 枕崎少年少女合唱団定期演奏会

■枕崎少年少女合唱団の定期演奏会が12月11日、市民会館で行われ、ミュージカル『青い鳥』を披露するなど多彩な内容で詰め掛けた大勢の観客を魅了しました。

同合唱団は、市内の小学3年から高校3年の20人で活動中で、現在、新入団員を募集しています。興味のある方は田畠(Tel090-4989-0026)までお問い合わせください。



大漁と航海の安全を願い大漁旗が舞う
～白沢の恵比須祈願祭

■大漁と航海の安全を祈願する恵比須祈願祭が12月15日、白沢東町にある恵比須神社で行われ、白沢漁業振興会会員をはじめ多数の関係者が出席し、たくさんの大漁旗が掲げられる中、厳かに執り行われました。

白沢漁港から出船する船は、主に引き縄漁でカツオやヨコワ(マグロの幼魚)などを枕崎港に水揚げしています。白沢漁業振興会の白澤明治会長は「秋の下りがつおの漁獲量は少なかった。年が明けて初がつおに期待している」と話していました。



We LOVE MAKURAZAKI ◎投稿をお待ちしています。画像と名前(フルネーム)を添えて投稿してください。
総務課秘書広報係 E-mail hisyokoho@city.makurazaki.lg.jp

火の神乙女太鼓爽が県大会優勝 全国大会へ ～第13回 日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

■日本太鼓ジュニアコンクール県大会が10月31日、垂水市で行われ、火の神乙女太鼓爽が10年ぶりとなる優勝を果たし全国、九州大会への出場を、枕崎子ども太鼓海っ鼓は7位に入賞し九州大会への出場を決めました。

九州大会は1月30日に福岡県で、全国大会は3月20



日に愛知県で行われます。火の神乙女太鼓爽は2年連続の全国大会出場となり、「全国制覇」を合言葉に稽古に励んでいます。全国・九州大会での2チームの活躍を期待しています。

◎写真上：火の神乙女太鼓爽、写真下：枕崎子ども太鼓海っ鼓

そば作りで深まる集落の絆 ～牧園公民館でそば打ち体験

■牧園公民館のそば打ち体験が12月5日、同公民館で行われ、老若男女たくさんの参加がありました。

同公民館は、他地域からの入居者が多いことから、住民のつながりを深め、公民館の活性化につながるようなことができないかと思案したところ「そば」に注目。種まきから収穫、そば打ちまでを壮年団を中心に行いました。この日作られたそばは、公民館の全世帯に配られ、みんなでおいしくいただきました。



少年少女の明るい歌声が響き渡る
～第4回 枕崎少年少女合唱団定期演奏会

■枕崎少年少女合唱団の定期演奏会が12月11日、市民会館で行われ、ミュージカル『青い鳥』を披露するなど多彩な内容で詰め掛けた大勢の観客を魅了しました。

同合唱団は、市内の小学3年から高校3年の20人で活動中で、現在、新入団員を募集しています。興味のある方は田畠(Tel090-4989-0026)までお問い合わせください。



大漁と航海の安全を願い大漁旗が舞う
～白沢の恵比須祈願祭

■大漁と航海の安全を祈願する恵比須祈願祭が12月15日、白沢東町にある恵比須神社で行われ、白沢漁業振興会会員をはじめ多数の関係者が出席し、たくさんの大漁旗が掲げられる中、厳かに執り行われました。

白沢漁港から出船する船は、主に引き縄漁でカツオやヨコワ(マグロの幼魚)などを枕崎港に水揚げしています。白沢漁業振興会の白澤明治会長は「秋の下りがつおに期待している」と話していました。

火の神乙女太鼓爽が県大会優勝 全国大会へ ～第13回 日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島県大会

■日本太鼓ジュニアコンクール県大会が10月31日、垂水市で行われ、火の神乙女太鼓爽が10年ぶりとなる優勝を果たし全国、九州大会への出場を、枕崎子ども太鼓海っ鼓は7位に入賞し九州大会への出場を決めました。

九州大会は1月30日に福岡県で、全国大会は3月20

日に愛知県で行われます。火の神乙女太鼓爽は2年連続の全国大会出場となり、「全国制覇」を合言葉に稽古に励んでいます。全国・九州大会での2チームの活躍を期待しています。

◎写真上：火の神乙女太鼓爽、写真下：枕崎子ども太鼓海っ鼓

そば作りで深まる集落の絆 ～牧園公民館でそば打ち体験

■牧園公民館のそば打ち体験が12月5日、同公民館で行われ、老若男女たくさんの参加がありました。

同公民館は、他地域からの入居者が多いことから、住民のつながりを深め、公民館の活性化につながるようなことができないかと思案したところ「そば」に注目。種まきから収穫、そば打ちまでを壮年団を中心に行いました。この日作られたそばは、公民館の全世帯に配られ、みんなでおいしくいただきました。



近畿枕崎会総会 盛大に開催

～投稿者 近畿枕崎会 宮路俊雄 会長

投稿

■第28回近畿枕崎会総会が11月28日、大阪道頓堀ホテルで盛大に開催されました。当日は来賓として、故郷枕崎から神園征市長をはじめ、各種団体等からご列席をいただき、盛大な会となりました。また、枕崎の企業、団体等からのたくさんの地元名産品等の商品をいただき、大抽選会の景品に提供させていただきました。

芸能の部では「ちゃんサン」こと實吉国盛さんの枕崎弁丸出しの余興やカラオケ、中野晴香さん(13歳)による踊りがあり、最後は全員で枕崎音頭を踊り盛り上りました。

今後も、近畿枕崎会が故郷枕崎とのパイプ役として継続、発展できるよう、役員、会員共々協力して参りたいと思っています。



ナツメグ 帰省ライブに200人

～nutmeg 帰省ライブ “ありがとうを伝えたくて”

■本市別府出身の同級生デュオ『nutmeg』(真茅舞さん・写真右、茅野歩さん・写真左)の帰省ライブが12月18日、南溟館で行われ、詰め掛けた約200人の観客は、2人の優しく透き通った歌声に癒されているようでした。東京で活動中のnutmegは、吉祥寺で開催された音楽祭でのグランプリ受賞やラジオ番組でパーソナリティを務めるなど活躍しています。

帰省ライブを終えたnutmegの2人は「たくさんの方に来ていただき感謝しています。私たちが歌えるのは故郷の人たちの支えがあってこそ。ありがとうございます」と話していました。nutmegの活躍はブログで見ることができます。⇒ <http://ameblo.jp/nutmeg-11/>



まちの話題



新発売！『かつおユッケ』はいかが
～枕崎市漁協が木浦信敏 なだ万総料理長と商品開発

■枕崎市漁協の新商品『かつおユッケ』の発表会が11月26日、お魚センターで行われ、多くの関係者が新たな枕崎名物の発売を祝いました。

『かつおユッケ』の商品開発には、枕崎大使で日本料理の老舗「なだ万」の木浦信敏総料理長(写真右)が携りました。商品は冷凍品で、枕崎ぶえん鰹を約1kgに角切りにしたもの(70g)に、付属するピリ辛のタレを絡めて食べます。発表会に出席した木浦総料理長は「地域ブランドの商品化をとおして枕崎のアピールに協力できて光栄」と話していました。

また、商品パッケージの題字は、大相撲立行司の第38代式守伊之助(本名 山崎敏廣)さんの直筆です。

かつおユッケは枕崎市漁協の購買部のほか、ホームページ <http://www.makugyo.or.jp/> からも購入できます。



枕崎野球スポーツ少年団 市大会優勝の快挙
～第32回鹿児島県学童選抜軟式野球秋季大会

■枕崎野球スポーツ少年団が11月13・14日、霧島市で開催された第32回鹿児島県学童選抜軟式野球秋季大会で優勝の快挙を成し遂げました。

県内各支部からの代表16チームがトーナメント形式で競う本大会で、同少年団は持ち前のチームワークの良さを発揮して接戦を勝ち抜き、決勝戦では宮之城野球スポーツ少年団(さつま町)に11対1で勝利しました。キャブテンの加賀山海起くん(枕崎小6年)は「目標にしていた宮之城に勝っての優勝で嬉しい」と話してくれました。